

### 廃棄物データシート(WDS)

※1 本データシートは廃棄物の成分等を明示するものであり、排出事業者の責任において作成して下さい。

※2 記入については、「廃棄物データシートの記載方法」を参照ください。

作成日 平成 年 月 日

記入者

1	排出事業者	名称		所属			
		所在地	〒	担当者		TEL	
2	廃棄物の名称	太陽電池モジュール 型番: TGX-310PM-WHT-J / TGX-280PM-WHT-J / TGX-255PM-WHT-J					
3	廃棄物の組成・成分情報  (比率が高いと思われる順に記載)  <input type="checkbox"/> 分析表添付(組成)	主成分	ガラス	64~73%	MSDSがある場合、CAS No.		
			アルミ	12~19%			
			ウエハ	1~4%			
			端子ボックス、ケーブル	1~5%			
		他	鉛(ハンダ)	0.1%未満			
		※上記は推定を含む					
		・成分名と混合比率を書いて下さい。ばらつきがある場合は範囲で構いません。 ・商品名ではなく物質名を書いて下さい。重要と思われる微量物質も記入して下さい。					
4	廃棄物の種類 <input checked="" type="checkbox"/> 産業廃棄物  <input type="checkbox"/> 特別管理産業廃棄物	<input type="checkbox"/> 汚泥 <input type="checkbox"/> 廃油 <input type="checkbox"/> 廃酸 <input type="checkbox"/> 廃アルカリ					
		<input checked="" type="checkbox"/> その他(ガラスくず、金属くず、廃プラスチック類)					
		※ 廃棄物が以下のいずれかに該当する場合 <input type="checkbox"/> 石綿含有産業廃棄物 <input type="checkbox"/> 水銀使用製品産業廃棄物 <input type="checkbox"/> 水銀含有ばいじん等					
		<input type="checkbox"/> 引火性廃油	<input type="checkbox"/> 強アルカリ(有害)	<input type="checkbox"/> 指定下水汚泥	<input type="checkbox"/> 廃酸(有害)		
		<input type="checkbox"/> 引火性廃油(有害)	<input type="checkbox"/> 感染性廃棄物	<input type="checkbox"/> 銻さい(有害)	<input type="checkbox"/> 廃アルカリ(有害)		
		<input type="checkbox"/> 強酸	<input type="checkbox"/> PCB等	<input type="checkbox"/> 燃えがら(有害)	<input type="checkbox"/> ばいじん(有害)		
		<input type="checkbox"/> 強酸(有害)	<input type="checkbox"/> 廃水銀等	<input type="checkbox"/> 廃油(有害)	<input type="checkbox"/> 13号廃棄物(有害)		
		<input type="checkbox"/> 強アルカリ	<input type="checkbox"/> 廃石綿等	<input type="checkbox"/> 汚泥(有害)			
5	特定有害廃棄物  ( )には混入有りは○、無しは×、混入の可能性があれば△  <input type="checkbox"/> 分析表添付(廃棄物処理法)	アルキル水銀	( × )	トリクロロエチレン	( × )	1,3-ジクロロプロペン	( × )
		水銀又はその化合物	( × )	テトラクロロエチレン	( × )	チウラム	( × )
		カドミウム又はその化合物	( × )	ジクロロメタン	( × )	シマジン	( × )
		鉛又はその化合物	( × )	四塩化炭素	( × )	チオベンカルブ	( × )
		有機燐化合物	( × )	1,2-ジクロロエタン	( × )	ベンゼン	( × )
		六価クロム化合物	( × )	1,1-ジクロロエチレン	( × )	セレン	( × )
		砒素又はその化合物	( × )	シス-1,2-ジクロロエチレン	( × )	ダイオキシン類	( × )
		シアン化合物	( × )	1,1,1-トリクロロエタン	( × )	1,4-ジオキサン	( × )
		PCB	( × )	1,1,2-トリクロロエタン	( × )		
6	PRTR対象物質	届出事業所(該当 <b>○</b> 非該当 <b>△</b> )、委託する廃棄物の該当・非該当(該当 <b>○</b> 非該当 <b>△</b> ) ※ 委託する廃棄物に第1種指定化学物質を含む場合、その物質名を書いて下さい。					
7	水道水源における消毒副生成物前駆物質	生成物質: ホルムアルデヒド(塩素処理により生成)					
		<input type="checkbox"/> ヘキサメチレンテトラミン(HMT) <input type="checkbox"/> 1,1-ジメチルヒドラジン(DMH)					
		<input type="checkbox"/> N,N-ジメチルアニリン(DMAN) <input type="checkbox"/> トリメチルアミン(TMA) <input type="checkbox"/> テトラメチルエチレンジアミン(TMED)					
		<input type="checkbox"/> N,N-ジメチルエチルアミン(DMEA) <input type="checkbox"/> ジメチルアミノエタノール(DMAE)					
		生成物質: クロロホルム(塩素処理により生成)					
		<input type="checkbox"/> アセトンジカルボン酸		<input type="checkbox"/> 1,3-ジハイドロキシルベンゼン(レゾルシノール)			
		<input type="checkbox"/> 1,3,5-トリヒドロキシベンゼン		<input type="checkbox"/> アセチルアセトン		<input type="checkbox"/> 2-アミノアセトフェノン	
		<input type="checkbox"/> 3-アミノアセトフェノン					
		生成物質: 臭素酸(オゾン処理により生成)、ジプロモクロロメタン、プロモジクロロメタン、プロモホルム(塩素処理により生成)					
		<input type="checkbox"/> 臭化物(臭化カリウム等)					
8	その他含有物質  ( )には混入有りは○、無しは×、混入の可能性があれば△  <input type="checkbox"/> 分析表添付(組成)	硫黄	( × )	塩素	( × )	臭素	( × )
		ヨウ素	( × )	フッ素	( × )	炭酸	( × )
		硝酸	( × )	亜鉛	( × )	ニッケル	( × )
		銅	( ○ )	アルミ	( ○ )	アンモニア	( × )
		ホウ素	( × )	その他	( )		

9	有害特性 (有 <input checked="" type="radio"/> 無・不明)	<input type="checkbox"/> 爆発性 <input type="checkbox"/> 引火性( °C) <input type="checkbox"/> 可燃性 <input type="checkbox"/> 自然発火性( °C) <input type="checkbox"/> 禁水性 <input type="checkbox"/> 酸化性 <input type="checkbox"/> 有機過酸化物 <input type="checkbox"/> 急性毒性 <input type="checkbox"/> 感染性 <input type="checkbox"/> 腐食性 <input type="checkbox"/> 毒性ガス発生 <input type="checkbox"/> 慢性毒性 <input type="checkbox"/> 生態毒性 <input type="checkbox"/> 重合反応性 <input type="checkbox"/> その他( )
10	廃棄物の物理的 性状・化学的性状	形状( ) 臭い( ) 色( ) 比重( ) pH( ) 沸点( ) 融点( ) 発熱量( ) 粘度( ) 水分( )
11	品質安定性	経時変化(有 <input checked="" type="radio"/> 無) 有る場合は具体的に記入
12	関連法規	危険物(消防法)・特化則(特定化学物質障害予防規則)・有機溶剤・毒劇物・悪臭
13	荷姿	<input type="checkbox"/> 容器( ) <input type="checkbox"/> 車両( ) <input type="checkbox"/> その他( )
14	排出頻度 数量	頻度(スポット・継続予定) ( ) kg・t・ $\mu$ l・m <sup>3</sup> ・本・缶・袋・個 / 年・月・週・日
15	特別注意事項  (有・無)	※取り扱う際に必要と考えられる注意事項を記載  ・避けるべき処理方法、安全のため採用すべき処理方法 ・他の廃棄物との混合禁止 ・粉じん爆発の可能性 ・容器腐食性の可能性／注意点 ・廃棄物の性状変化などに起因する環境汚染の可能性 ・環境中に放出された後の支障発生の可能性(消毒用塩素等との反応により他の物質を生成し、水道取水障害に至る可能性等) 等  ・受光面(ガラス面)に光が当たらないよう、黒シートをかける、または下を向ける。

【参考】 その他の情報

- ・ サンプル等提供 (均一サンプル有・不均一サンプル有・サンプルの一部有  サンプル無・写真有)
- ・ 産業廃棄物の発生工程等  
 「3廃棄物の組成・成分情報」を推定する根拠となる、使用原材料・有害物質・不純物の混入、排出場所がわかる発生工程の説明を書いてください。工程前からの持ち込み成分があれば書いてください。工程図への記入でも可。  
 (処理業者においては、不純物混入の可能性や廃棄物成分のブレ幅の推定、分析頻度等の判断材料となります。)

<排出事業者及び処理業者内容確認欄>

No.	内容確認日時	排出事業者担当者	処理業者担当者	備考

<変更履歴>

No.	変更日時	排出事業者担当者	処理業者担当者	変更内容